

令和6年度 甲斐市立竜王中学校 学校だより

NO.8

令和6年11月28日



竜王中HP

信玄堤

合唱祭!

感動をありがとう!!



11月15日に合唱祭が開催されました。コロナ禍前は、南アルプス市の桃源文化ホールで行われていましたが、昨年復活した際、本校体育館での実施となりました。ホールと比べ、音響（合唱の聞こえ方）が心配でしたが、当日は、そんな心配を吹き飛ばす感動的な合唱祭となりました。特に、全員の思いを込めた全校合唱「ケサラ」は、体育館全体が歌声で包み込まれる圧巻の合唱となり、竜中合唱文化の素晴らしさを感じるものでした。

取り組み期間中、各クラス・学年では、担任・学年の先生と一緒に選曲に悩み、パート練習で苦勞し、合わせ練習では曲想の表現に苦しみ、時には仲間との心のすれ違いで合唱へのモチベーションが下がることもあったと思います。それをクラス学年の力で乗り越え、合唱祭では見事に最高のステージを創りあげることができました。この行事をとおして、竜王中学生はまたひとつ大きく成長したと思います。



【保護者の皆様からの感想（抜粋）】（他にもたくさんの励ましの言葉をいただきました。ありがとうございました。）

◎どの学年も学級も一生懸命練習をしたことが、表れていたと思います。本当に感動しました。子ども達の真剣な姿は、とても心にグッとくるものがありました。◎それぞれの学年が精一杯練習してきたのだと歌を通して伝わってきました。特に3学年の学年合唱は、圧巻でした。拍手は…と気をつけていたにも関わらず、終わった瞬間に思わず手を叩いていました。まさにスタンディングオベーションですね! ◎「ケサラ」は私も中学時代に合唱で歌った曲で、聴いているとその当時のことを思い出して懐かしくなりました。この曲とともに思い出す中学生生活が楽しいものでありますようにと願っています。◎練習中は色々大変な時もあったみたいですが、終わった後に合唱楽しかったと言って、感慨深いものがありました。素敵な時間をありがとうございました。◎指揮やピアノ伴奏を担当した生徒さんは、特に大変だったと思いますが、努力の成果がとっても伝わりました。本当にどの生徒さんも立派です! こういう頑張れる力を持っている自分に誇りを持って今後も頑張ってください!

小中連携あいさつ運動

生徒会・学級役員が母校へ

11月18日に小中連携あいさつ運動が実施されました。生徒会役員・学級役員代表が児童の登校時間に校区内の出身小学校へ出向き、児童会役員らと共に、あいさつ運動を行ってきました。登校してきた児童達は、あいさつ運動の中学生に少し驚きながらも、とても元気なあいさつを返してくれていました。今後も、小学校児童会との連携活動を今後も大切にしていきたいと思っています。



県新人戦の結果

□野球

中巨・予選 1回戦 1-11 玉穂中

□バドミントン男子

団体1回戦 0-2 竜北中

個人戦シングルス2回戦敗退 ダブルス1回戦敗

□バドミントン女子

団体1回戦 0-2 猿橋中

個人戦シングルス3回戦敗退 ダブルス2回戦敗退

□卓球男子

団体1回戦 1-3 秋山中

個人戦2回戦敗退

□卓球女子

団体1回戦 0-3 甲稜中

個人戦4回戦敗退(ベスト32)

□バレーボール

中巨・予選 3勝1敗

県本戦 2-0 上野原中

2-0 田富中

準決勝 2-0 甲西中

決勝 2-0 玉穂中 (県大会 優勝!)

□サッカー

1回戦 5-0 山梨学院中

2回戦 1-3 押原中



□バスケットボール男子

中巨・予選1回戦 55-31 若草中

2回戦 36-77 押原中

中巨・順決 55-31 竜北中 30-58 双葉中

県1回戦 43-64 上条中

□バスケットボール女子

中巨・予選1回戦 34-51 玉穂中

□ソフトテニス男子

団体戦 1回戦 0-3 竜北中 個人戦2回戦敗退

□ソフトテニス女子

中巨・予選 団体戦 1回戦 0-3 双葉中

個人戦3回戦敗退

□剣道 ()は本数

男子個人ベスト8 女子個人1回戦敗退

男子団体 1回戦 3(6)-0(1) 甲府西中

2回戦 3(5)-0(0) 浅川中

ベスト8 1(2)-3(4) 城南中

□柔道 個人戦 1回戦敗退

□新体操 個人 ボール5位

□空手

男子団体・組手 0-3 都留二中

女子団体・組手 0-3 増穂中

女子団体・形 3位



バレー部、県新人大会優勝おめでとうございます。バレー部は昨年の県新人戦も優勝していて、2連覇となります。夏の県総体も優勝し、関東大会も初戦突破するなど、その活躍はめざましいものがあります。

また、新聞やテレビでも紹介されている**新体操の中澤陸さん**(3-4)は、**全日本選手権**に出場しました。惜しくも入賞は逃しましたが、他は社会人や大学・高校生のなか、中学生が全国トップの大会に出場するだけでも快挙です。次は全日本ジュニア大会(12月)に出場予定です。

他の部活動も今回の新人戦で見つけたチーム・個人の課題を冬の間に鍛え直し、来年の総体で良い試合ができるよう頑張ってください。ガンバレ、たつのこ達!